

徒然なるままに

教頭

梅雨入りしたとはいえ、6月10日執筆の今週は晴天が続き、子どもたちのパワーをより一層感じました。感染対策期から感染警戒期への移行を踏まえ、なお感染拡大の警戒を怠ってはならないものの、教育活動の制限も少し緩み、休み時間には、1年生が校内各所にいる教職員にサインを求めてやってきています。「1年〇組の〇〇です。先生のお名前を教えてください。ここにサインをください。」どの子どもこちらを見て、しっかりと伝えることができている、とても頼もしく思います。

さて、今年度になって全校が参集したのは、今のところ火災・地震対応の避難訓練で、避難場所の運動場に集まったときのみです。そのとき、全校が集まることの教育効果の大きさを改めて実感しました。全校が参集すれば、児童一人一人が他の学年集団の動きを見て学ぶことができるだけでなく、教職員が担当学年以外も含めて全校の動きを見て各学級で行っている日々の教育実践の効果や今後の課題を捉えるとともに、組織としての次の課題を明確にし、学校全体として教育効果を高めやすいと考えます。

全校参集が難しいなら…と、全校の状況を把握しやすい教頭の立場として、教職員で共通理解・共通実践し、一段一段ステップアップを図りたいという願いから、職員室入り口の脚付き黒板に、その日の目標としてほしいことを書いています。例えば、「会釈ができる」「相手の目を見て挨拶できる」「廊下を走らない」行動は、**周囲の状況を把握し、自分も相手も大切にできる**し、校外に出たの交通事故も回避できると考え、私から教職員への願い事として、これらを小分けにして、毎朝、脚付き黒板に記入しています。

6月10日、各校管理職等代表1名を対象とした愛媛県教育委員会主催の総合危機管理等研修会（オンライン）に参加しました。うさぎママのパトロール教室 安全インストラクター 武田 信彦 氏による「子どもたちへの防犯指導のコツ」では、『下を向いてゆっくり歩く』のは隙を作るので、『まわりをよく見る』『まわりをよく聞く』観察によって危険を回避できることを子どもに伝えたい」という表現が心に残りました。**防犯も交通安全もけがの防止も、そして思いやりも、指導のコツ**はつながっていますね。

ところで、問題です（見守り隊結成式のときに児童にも出題しました）。「右の写真では、伊予銀行城北支店横の横断歩道で見守り隊のNさんは、横断歩道を渡っている児童をあまり見ないで、一見よそ見をしているようにも見えますが、一体何をみているのでしょうか。」答えは、「押しボタン式歩行者用信号機」です。向こうの押しボタン式歩行者用信号機が青になったとき、手前の横断歩道の横断をストップしなければならないから、Nさんは児童と信号機に意図的に目を動かされているのです。Nさんを含め、毎朝欠かさず見守りをしてくださっている見守り隊の方には、「ありがとうございます」と私が何回言おうとも、感謝の思いは言い尽くせません。保護者の皆様も、**見守り隊の方を見掛けられましたら、ぜひともお声掛け**をお願いいたします。

清水小学校の一人一人の子どものために、教職員一丸となって頑張ります。今後ともご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。



子どもたちを守る「チーム清水」のつながり

生徒指導主事

日頃より、本校の子どもたちの健全育成にご協力いただき、ありがとうございます。学校内外において、いじめ・不登校への対応、不審者対策・交通安全などの安全に関する事など課題は多くあります。また、最近では防災の意識がさらに高まっています。子どもたちの安心安全を守る上で、学校、家庭、地域、関係機関が連携し、協力することは必要不可欠です。本校では、毎月14日から20日までを「安全通学強調週間」とし、歩き方や横断歩道の渡り方など交通安全指導を行っています。

また、平成14年度より子ども安全ネットワーク事業「清水小学校 子ども見守り隊」活動をスタートさせています。地域、保護者の方など多くの方にご賛同・ご参加をいただき、子どもたちが安心、安全に登下校し、学校生活を送ることができるようにそれぞれの地区で活動をしていただいています。今年度も見守り隊発足式を行い、地域の見守り隊のみなさんを全校児童にテレビ放送で紹介しました。子どもたちは見守っていただいていることを実感し、安全への意識を高め、その日は一緒に下校しました。

安心して過ごすことのできる地域、学校にしていく上で大事なことは、人と人がしっかりとつながること、そのためには進んで気持ちのよい挨拶ができることが大切だと子どもたちには指導しています。保護者、地域の皆様も、子どもたちへの温かい声掛けを積極的にしていただき、「チーム清水」として今後とも見守り活動へのご協力をよろしくお願いします。



<ご家庭へのお願い>

- ・ 3月から9月の帰宅時間は18時までとなっています。ご協力お願いします。
- ・ 道路交通法第63条の11では、「13才未満の児童または幼児の保護責任者は、児童等を自転車に乗車させるときは、乗車用ヘルメットをかぶらせるよう努めなければならない」と規定されていますが、「愛媛県自転車の安全な利用の促進に関する条例」ではそれに加えて、「**全ての自転車利用者が乗車用ヘルメットを着用する**」ことを励行事項としています。お子様の自転車利用の際のヘルメット着用についての保護者の方の働き掛けについて、ご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。
- ・ 日が長くなり、不審者も多くなってくる頃です。安全面から、過度に肌を露出する服装（ノースリーブやオフショルダー）での登校はご遠慮ください。





J R C 登録式



J R C 担当

「世界中やさしさつながる J R C 委員会」が中心となって登録式を行い、1年生を青少年赤十字の仲間を迎えることができました。今年度も、「気づき、考え、実行する」の精神を大切にして、自分たちにできることを進んで行っていきます。

わたしは J R C 登録式でアンリー・デュナンを紹介しました。アンリー・デュナンは困っている人々の立場になって様々な活動を提案し、世界中に青少年赤十字の活動を広げました。わたしもアンリー・デュナンのような優しい心と勇気をもった人になりたいです。そして、J R C の活動を全校のみなさんにもっと協力してもらえるように、これからも積極的に呼び掛けていきたいです。

6年 女子



世界中やさしさつながる

J R C 委員会



クラブボランティアの先生方の紹介

本年度のクラブ活動がスタートしました。昨年度に引き続き、五つのクラブの指導には教職員だけでなく5名の地域の方が来てくださることになりました。

ご紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。

手芸
生け花
茶道
ボードゲーム
トーンチャイム

清水っ子、がんばっています！！

1年 男子

あさがおが おおきくなってきたよ。さわってみると、はっぱはざらざらだったけど、つるは ふわふわだったよ。それと、はじめにでてきた そだっていない はっぱは ざらざらじゃなかったよ。

2年 女子

町たんけんで「たくさんのすてきスポット」を見つけました。大川にはカメがいたり、きれいな花がさいていたりしました。おじぞうさまがいらしてきゅうけいするところもありました。近くなのでこんど行きたいです。清水公みんかんはいつも通っています。こんどは中を見てみたいです。

3年 女子

総合的な学習の時間に、「清水の自慢」探検をしました。清水地区には、自慢できる場所がいろいろあって、それぞれに昔話や伝説がありました。中でも、わたしは「かためぶなのいど」に伝わる話がふしぎで心に残っています。そして、このような昔話をずっと伝えて守っている地いきの人もすごいなと思いました。



4年 男子

ぼくは初めてのクラブ活動で何をするのか分からなかったので、不安でした。でも、自分が思っていたより楽しくて、不安な気持ちもなくなりました。オセロをしました。ぼくはオセロがとく意で自信があったのでやってみました。2回してどちらも勝つことができました。クラブは回数が少ないけど、楽しみたいと思いました。



5年 男子

僕は運営委員として、テレビ放送での清水小クイズをがんばりました。運営委員は人前に出ることも多く、僕はそれが苦手なので「いやだなあ。」と思うこともありましたが、今ではそんな気持ちもなくなり、「誇らしい」という気持ちに変わってきました。

これからも学校全体を引っ張っている運営委員になりたいです。

6年 女子

6月7日に、プール清掃がありました。去年はなかったけど、1～4年生の時は、6年生が毎年プールを掃除していることを知って、私たちも頑張るぞとやる気が出てきました。プールの底が見えないほど汚れが付いていたけど、みんなで協力して掃除をしていくと、だんだん底の青い部分が見えてきて気持ちよかったです。今回、プール清掃をして、6年生の大変さを改めて知ることができました。清水小のみんなが、楽しくプールを使ってくれるとうれしいです。